

第1回 原子力関連学協会規格類協議会 議事録

1. 日時 平成15年8月27日(水) 10:00~12:00

2. 場所 (社)日本電気協会 4階 B会議室

3. 出席者(敬称略)

近藤(日本原子力学会 標準委員会委員長, 日本電気協会 原子力規格委員会委員長), 班目(日本機械学会 発電用設備規格委員会委員長, 日本電気協会 原子力規格委員会幹事), 唐澤(日本機械学会 発電用設備規格委員会幹事), 成合(日本原子力学会 標準委員会幹事), 新田(日本電気協会 原子力規格委員会副委員長), 宮野(日本機械学会 発電用設備規格委員会副委員長, 日本原子力学会 標準委員会副委員長), 渡部(日本機械学会 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会委員長)

日本機械学会 発電用設備規格委員会 事務局 佐藤
日本原子力学会 事務局 標準委員会担当 太田, 阿久津
日本電気協会 原子力規格委員会 事務局 浅井, 堀江, 國則, 平田
(14名)

4. 配付資料

原子力関係民間規格類の整備に関する協議について

- 添付資料 - 1 民間規格策定における学協会の役割分担について
- 添付資料 - 2 原子力関連民間規格類の整備に関する協議について
- 添付資料 - 3 学協会の活動基本方針における他学協会との協調について
- 添付資料 - 4 学協会の活動状況
- 参考資料 - 1 我が国の原子炉等規制に関する主な基準及び学協会規格
- 参考資料 - 2 IAEA安全基準の体系

5. 議事

(1) 出席者紹介

本日の協議会議長を務める(社)日本原子力学会 標準委員会及び(社)日本電気協会 原子力規格委員会 近藤委員長より, 出席者13名の紹介があった。

(2) 学協会の活動状況について

原子力学協会規格類に関する議論に先立って, 添付資料-4の表1に基づき, (社)日本機械学会 発電用設備規格委員会の活動状況が班目委員長より, また, 表2, 表3に基づき, (社)日本原子力学会 標準委員会及び(社)日本電気協会 原子力規格委員会の活動状況が近藤委員長より説明された。

(3) 原子力関係学協会規格類に関する議論について

配布資料に基づき, 原子力関連学協会規格類の作成・維持を的確, かつ, 効率的に進めるために, 関係団体の役割分担などについて議論を行った。

- 1) 配布資料のような協議事項を議論する前に, 民間の規格作成団体として取り組むべき事項を協議する場を設け, そこで検討事項の議論をしていくことが適切ではないかとの意見が出され出席者の了承を得た。
- 2) 本会の名称は「原子力関連学協会規格類協議会」とし, 次回の協議会までに本日出席の三学協会の事務局で協議会の位置付け, 検討事項などに関し明文化する案文を作成することとした。
- 3) 本協議会のミッションとして以下のような点を考慮する。
 - a) 規格策定団体間の共通課題を協議する場とする

- b) 規格類に対してニーズを持っている規制当局・電気事業者などと情報を共有化する場とする
 - c) 民間規格を体系的に整備し、また、規制当局などに問題点を提言していくための整理の場とする
- 4) 添付資料-1の「1. 基本的考え方」に記載されている学協会の役割分担についての協議は、本協議会の直接的なミッションとはせずに、添付資料-3の学協会間互いの活動基本方針を認識するに留めることとする。併せて、本協議会を進めて行くうちに具体化されることもあり得るべしと、認識しておく。
 - 5) 本協議会に関心のある団体が出席できるように、融通性をもっていくこととし、間口を狭めないものとする。
 - 6) 日本機械学会で制定した「維持規格」は、日本電気協会で制定した規格を読み込んでいる。今までは必要に応じて転載依頼を送付し許可を得ていたが、今後は、本協議会を利用しての事前協議も可能であり、また、お互いの規格改定周期などを勘案して、移管が必要になる規格等のことについても考えていく。
 - 7) 日本原子力学会で制定した「BWRにおける過渡的な沸騰遷移後の燃料健全性評価基準」は、規制側から要求されて制定した規格ではなく、かつ、原子力安全委員会の安全評価とも内容が異なる民間側の進んだ活動の結果である。今後は、それを規制側で活用するように働きかけていくことも考えていく。
 - 8) 「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」と「放射線障害防止の技術的基準に関する法律」など二重規制になっているものについても規制当局への問題提起の候補として考慮する。
- (4) その他
- 1) 本協議会の事務局は「(社)日本電気協会 原子力規格委員会 事務局」が担当し、議長は「(社)原子力学会 標準委員会委員長」が務めることとした。
 - 2) 次回の原子力関連学協会規格類協議会は、10月を目途に開催することとした。

以 上